



## 私立・専修入試を終えて…

私立高校・専修学校の入試が終わりました。皆さんに書いてもらった入学試験報告書を読んでみると、面接で緊張したという人が多かったです。また、学力試験の問題が難しかったり、時間が足りなかったりと苦労した人もいました。公立高校を受検する人は、今回の経験を生かして頑張りたいと思います。そして、今一度体調管理も徹底しましょう。



### 私立高校・専修学校入学金（前納分）について

各家庭に入試結果の通知が届くかと思います。私立高校・専修学校一般入試で合格した場合は、速やかに前納分の入学金の納入をお願いします。納入しなかった場合は、合格が無効となります。

（各学校によって表記の仕方が異なりますが、同じようなものとして扱ってください。例：入学一時金、入学手続金など）

ほとんどの学校で**20,000円**を納めることになっています。納入期限については、それぞれの学校によって違うので、各学校の募集要項を今一度確認の上、確実に納入をお願いします。また、確実に納入されたかの確認をしたいので、担任の先生に報告をしてください。

保護者の皆様にはお手数をおかけしますが、よろしくお願いします。



### 入試を終えての感想（私立・専修編）

一番緊張したのはやはり面接でしたが、面接官の先生がゆっくりと話してくれたので、落ち着いて話すことができました。帰るときは体がガチガチでしたが、ポジティブなことを考えていい気分帰宅することができました。

面接官の方が優しく、あまり緊張しませんでした。予想外な質問も出て、少し戸惑ってしまいました。学力試験については、過去問をしっかり解いて対策することが大切だと思いました。

面接では、中学校で練習したものばかりですらすらと話せました。先生方が「リラックスしてね」と笑顔で言ってくれて安心しました。過去問で解いていたものと同じようなものが多かったです。面接官の1人が知っている先生だったので、明るく話せました。

#### <面接の質問内容>

- ・志望理由
- ・学校説明会（体験入学）に参加したか
- ・中学校の思い出
- ・中学校生活で得たもの
- ・自分の長所、短所
- ・最近気になるニュース
- ・最近読んだ本
- ・自己PR
- ・高校でやりたい部活動
- ・高校で頑張りたいこと
- ・将来の夢
- ・校則をきちんと守れるか
- ・3年生での欠席、遅刻、早退の理由について
- ・好きな言葉
- ・課題の締切は守れるか
- ・得意な教科と苦手な教科
- ・尊敬する人
- ・ボランティア活動について

**公立入試で面接のある人は参考にしましょう！**

## 公立高校入試Web出願 今後の動きについて

- 1 / 27 (月) 推薦・特色選拔出願情報登録開始～入学検定料納付まで (STEP 1～STEP 3)  
(1 / 29 (水) まで)
- 1 / 30 (木) 定時制前期選拔出願情報登録開始～入学検定料納付まで (STEP 1～STEP 3)  
(2 / 3 (月) まで)
- 2 / 7 (金) 一般選拔出願情報登録開始～入学検定料納付まで (STEP 1～STEP 3)  
(2 / 12 (水) まで)

Web出願登録方法については、ロイロノートの資料箱にある手引きを参考にしてください。

### 【資料のあるところ】

ロイロノートの資料箱→学内共有→R6 進路→☆出願・入試☆→公立→Web出願システム(本番)にあります。

STEP 2の出願登録が終わったところで、中学校で登録内容の確認をします。もし不備があった場合は、中学校から差戻しとなるので、そのときは登録内容の修正をしてください(そのときは、本人にも直接連絡します)。その後、STEP 3に進み、入学検定料の納付となります。出願期間内に納付されないと、出願が全て取り消しとなってしまいますので、必ず期間内に納付をお願いします。

### 【入試日程】

- 2 / 6 (木) 推薦・特色選抜入試
- 2 / 10 (月) 推薦・特色選抜合格発表 (11:30～)  
不合格の場合、担任の先生の確認の後に一般選抜登録を
- 2 / 13 (木) 定時制選抜入試
- 2 / 18 (火) 定時制選抜合格発表
- 2 / 26 (水) 一般選抜学力検査
- 2 / 27 (木) 一般選抜Aグループ面接
- 2 / 28 (金) 一般選抜Bグループ面接
- 3 / 11 (火) 一般選抜合格発表



## 須浪の独り言

数学の入試対策問題に取り組んだところ、

「関数の問題が難しい」

「第1四分位数って何？」

「図形の問題は見たくもない」

という声を聞きました。毎年、受験生が苦勞するところは変わらないなあと思いましたが、特に図形に関しては、三角形の合同、平行線と線分の比、立体の表面積や体積など、毎年のように愛知県公立高校入試で出題されます。

どの問題を解くにしても、必ず教科書に載っている内容を使って解くことになります。それをうまく組み合わせるといふことが必要になりますが、問題を繰り返し解くことにより、解き方の定着は図れると思います。公立入試まであと1か月です。いろいろと手を尽くしていきましょう。

